



広尾幼稚園だより

令和2年度 4月号

令和2年4月6日

渋谷区立広尾幼稚園

園長 木下和弘

子どもの健やかな成長を目指して

園長 木下 和弘

園庭の木々が色づき、春爛漫の中、令和2年度が始まりました。

はな組さん、ご入園おめでとうございます。そら組さん、ご進級おめでとうございます。

今年度の広尾幼稚園は、はな組12名、そら組16名でスタートします。生活単位となる各組での同年齢の子どもたちの集団生活を豊かに行うために、きめ細かな指導を常に心掛けて行っていきます。昨年度末の3月2日から突然の臨時休園となりましたが、年度が替わり、ようやく元気な子どもたちに会えると思っていました。先生たちみんなも子どもたちが来る日を今か今かと待ち望んでいました。しかし本当に残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、またまた5月6日まで臨時休園となってしまいました。でも、子どもたちの安全・健康を守るためには仕方がないことだと思います。

臨時休園が明け保育が再開された時には、広尾幼稚園では、子どもの主体的な活動を大切にしながら、幼児期にふさわしい生活が展開されるようにすることを目指していきます。特に、子どもの自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習と考えています。遊びを通しての指導を中心として幼稚園生活があるといえます。

今年度も広尾幼稚園では、心身ともに健康でたくましく、豊かな心情をもった幼児として成長することを願い、次の教育目標を掲げています。

元気で、友達とよく遊ぶ子ども 自分でできることは自分でする子ども

よく考え、進んで行動できる子ども 心の豊かな子ども

子どもたちは、遊びの中で自分の特技を発見したり、友達のよさを認めたりするようになります。もちろん喧嘩することもあるでしょう。喧嘩をしても仲直りをすればいいのです。そのために、どんなことを互いに気を付けたらよいのかなどは、大人が少し手助けをしてあげる必要があるでしょう。幼稚園と家庭とが子どもを中心にしっかりと手を結んで、子どもの成長を見守っていきましょう。

保護者、地域の皆様の期待と信頼にこたえられるよう、親しまれ愛される幼稚園となるよう、教職員一同一層努力してまいります。また、まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されておりますが、幼稚園では手洗いやうがいの徹底、マスクの着用、保育室等の換気、消毒など様々な感染予防対策を講じてまいります。保護者や地域の皆様のご理解とご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

<教職員の転出入>

○転出	副園長	北村 恭子	渋谷区立千駄谷幼稚園
	主任教諭	瀬沼 智美	渋谷区立千駄谷幼稚園
	用務主事	島谷 公平	渋谷区立中幡小学校
○転入	副園長	田口 康子	渋谷区立千駄谷幼稚園
	主任教諭	古藤有佳子	渋谷区立千駄谷幼稚園
	用務主事	宇田川理恵子	渋谷区教育センター管理係(再任用フル)

<令和2年度 教職員組織>

園長	木下 和弘
副園長	田口 康子
主任教諭	古藤有佳子(そら組担任)
教諭	北林 昌世(はな組担任)
用務主事	武藤 一成 宇田川理恵子 林 修二